

日本共産党杉並区議会議員

こんにちは

酒井まさえ



2024年12月29日 No.181 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

2024年の振り返り

いのち・暮らし優先 前向き区政のために全力

岸本聡子区長が誕生し、2年半が経過しました。対話を重視した区政が前に進んでいます。

「ケアする人をケアする」

取り組みは重要

2024年第3回定例会で、私は「介護について」一般質問を行いました。

介護現場のホームヘルパー不足の深刻な実態を示し、岸本区長が進める「ケアする人をケアする」取り組みの意義と今後の展望を問いました。

区長は、「ケアする人をケアする視点を大切にしながら介護サービス基盤の充実に取り組む」と答弁。「区としても必要な人材確保・定着化を図ることは重要」とし、「今年度は、ケア24への運営委託費の増額、ケ



9月11日一般質問を行う

アマネー
ジャーハ
の公的研
修費の助
成を新た
に実施し
た」と答
弁しまし
た。

酒井地域 新春のつどい

2月23日(日) 午後1時より
場所 東京土建会館



連絡先
090-9325-5676



2025年6月は都議会議員選挙があります。引き続き原田あきら都議とともに命・暮らし優先の都・区政にするため頑張ります。

おさそい合わせてご参加ください！

さらに、介護の人材不足に対する取り組みとして、他区で行っている介護従事者への家賃補助や定着奨励金、宿舍借り上げの支援事業、介護の魅力発信などを提案しました。

区は、他区の実施状況を研究し、令和7年度当初予算編成において検討すると答弁しました。

児童館は、東田中、和泉学園、向陽中、大宮中区域などに新設

岸本区長就任後、区は児童館全館廃止方針を含む施設再編計画について、施設再編の取り組みを一旦中止し、児童館については、子どもや利用者の意見を聴きながら検証をおこなってきました。その結果、児童館の増設と機能強化等を明確にした方針案が発表されることになりました。10年間の運動が実りました。



4月14日 みんなのつどい
つどいは、2ヶ月毎に開きま
した。



1月18日能登半島地震後、震災対策の申し入れ



10月26日
衆議院選挙 宣伝



7月都知事選挙
練り歩き



11月11日物価高騰対策の申し入れ



5月30日熱中症対策の緊急申し入れ

健康の話 冬の水分補給

年末年始は、お出かけすることも多くなり、体調管理が大切になります。

風邪をひかないためにも、冬場の水分補給が大事です。

人の身体の60%は水分です。毎日食べ物や飲み物で、2.5ℓの水分摂取をし、尿、便、汗などで同じくらいの量の水分を排出しています。季節が変わっても同じです。

夏は、熱中症予防のため水分補給を意識的にしていますが、冬はあまり意識しなくなります。

冬の水分補給が、大事な理由を挙げてみます。

① 風邪予防になります。

風邪やインフルエンザの原因となるウイルスは、乾燥した状態で活発に動きます。湿度が50%以上になると、活動が低下します。水分補給で、のどや鼻の粘膜をうるおしウイルスの侵入を防ぎます。また、侵入したウイルスを痰や鼻水として外に排出します。

② 脳卒中や心筋梗塞の予防になります。

冬場は、気温が下がり血圧が上昇し、水分が足りないと脳卒中や心筋梗塞を発症しやすくなります。冬場に、水分摂取が少なくなると、血液がドロドロになり、血管が詰まりやすくなります。

冬場も意識して、一日1.5ℓは水分を取りましょう。

忘年会、新年会で、お酒を飲む機会も多くなると思いますが、水分摂取も心がけましょう。

お困りのことがありましたら

酒井にご連絡ください。

